

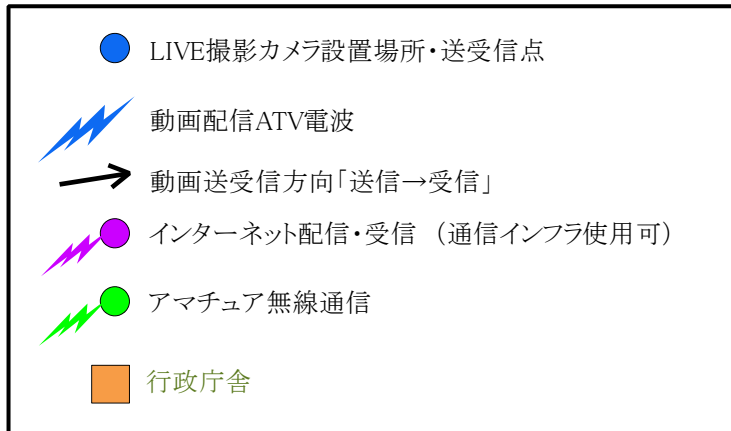


企画・実行: 阿蘇無線救護隊
<http://www.musen95.org/>

■ 阿蘇市防災訓練における「阿蘇無線救護隊」が実施する動画配信(ATV)および無線通信の概要 ■

【訓練の想定】

- ・阿蘇において火山噴火、又は大規模地震や水害等が発生。
- ・阿蘇地域全体が電気・通信に関するインフラが使用不能状態で復旧には時間がかかる。(完全インフラダウン)
- ・阿蘇地域以外との通信や情報発信が出来ない状態である。
- ・阿蘇市長から無線通信の支援が要請された。
- ・災害現場付近の動画による現況報告と(視覚)情報の発信。
- ・関係機関へ一刻でも早い情報提供による的確な支援・救助の要請。



【右図解説】

- ①(B)(C)カメラで動画撮影→(D)で受信→インフラが正常な(E)の移動チームが受信しインターネットにLIVE配信。
- ②(A)は阿蘇無線救護隊のホームページからLIVE動画にて確認可能。(実際にはインフラダウンであると推測)
- ③(E)から配信した阿蘇地区の被災状況のLIVE映像は、世界中に配信される。
- ④全域においてHAM-2Mの無線による音声通信(訓練)となる。

◎阿蘇無線救護隊は、各自単独のバッテリーで無線通信や動画通信が出来る装備を有しています。従って、通信や電力のインフラが壊滅状態であっても、ある程度の時間、現場の状況等を伝えることが可能です。また、動画の配信はテレビのライブ中継をイメージして下さい。基本的な仕組みはテレビと同じです。この映像をインフラが使える場所からインターネットに接続し災害地の状況をWEB-LIVE配信するものです。

